(熊谷市) 記者クラブ取材情報

平成 24 年 4 月 25 日発表

事業の名称等 熊谷流通センター「問屋町祭り」2012

1. 実施日時等 平成24年5月13日(日) 10:00~16:00
2. 会場・主催地 熊谷市問屋町2-4-1 熊谷流通センター会館周辺・中央公園
3. 主催者・関係者 主催者:問屋町祭り2012実行委員会 委員長 石山洋一
協賛:商工組合中央金庫・埼玉りそな銀行
4. 事業内容 5月13日 熊谷流通センター会館を中心に祭りを開催する。
イベント情報:熊谷市立富士見中学校吹奏楽部/フラダンス/オ・ドーレなおざね in 問屋町
/ゆるキャラ登場(コバトン、ニャオざね、えんむちゃん、他6体)/電気自動車試乗会/
ミニSL/エアテント/クラシックカーフェスティバル in 問屋町祭り/
5. 目的・理由 地域住民、行政への情報発信。次世代経営者の相互扶助。防災関連商品の
PR。各企業ES(従業員満足)経営の一助、従業員家族へのサービス。
6. 経緯・経過 熊谷流通センターは次世代に向けた新たな団地構想に向け、「平成21年度
卸商業団地機能向上支援事業」に基づき、「防災・復興」の手引きを作成した。組合が進め
る「安心・安全」の街づくりにより、熊谷流通センター及びその周辺地域の付加価値を高
めるために、防災拠点基地として、今後長期的なプログラムが進められる。
その一環として、昭和50年代に開催した「問屋町祭り」を復活させる運びとなった。
7. 影響・効果 ・熊谷流通センターの賑わい創出 ・企業の情報発信
・地域の交流の場
8. この事業の実施による特記事項 設立40年を迎える熊谷流通センターの次世代経営者に
よる第2創業の時期と重なり、創始の志を団結し、センターの活性化と行政・市民への情
報発信を行う。

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目

(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色

・他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

商業振興係

担当課 商業観光課

担当者 當房 正宏

連絡先 TEL 048-524-1111 内 309

1. 主旨

熊谷流通センターは次世代に向けた新たな団地構想に向け、「平成 21 年度卸商業団地機能向上支援事業」に基づき、「防災・復興」の手引きを作成した。組合が進める「安心・安全」の街づくりにより、熊谷流通センター及びその周辺地域の付加価値を高める為に、防災拠点基地として、今後長期的なプログラムが進められる。

設立 40 年を迎える当センターの次世代経営者による第 2 創業の時期と重なり、創始の志を団結し、センター活性化と行政・市民への情報発信を目的に「熊谷流通センター問屋町祭り」を開催する。

2. 目的

- ① 組合からの情報発信
 - ② 組合員による防災関連商品の P R
 - ③ 組合員企業紹介
 - ④ 各企業 E S (従業員満足) 経営の一助～従業員家族へのサービス
 - ⑤ 地域住民(佐谷田・持田地区)、行政への情報発信
- ※次世代経営者(青経会)の相互扶助、団結力の構築～同一意識、同一目的、同一行動

3. 名称

「熊谷流通センター問屋町祭り」(昭和 50 年代に開催した「問屋町祭り」の復活)

4. 日時

平成 24 年 5 月 13 日(日曜日) 10:00～16:00 ※雨天決行

5. 場所

組合会館展示場を中心に組合駐車場、中央公園を会場とする。同時に各組合員企業にて展示会実施可能とする。

6. 内容

- ① 組合会館展示場内企業ブース設営
 - ② ディスカウント商品(食品・雑貨・宝石・家具等)の販売
 - ③ 駐車場にて防災関連企業の実演(耐震・省エネ・電気自動車試乗等)
 - ④ キッズコーナー(S L、エアテント、ミニ動物園等)
 - ⑤ 飲食コーナー
 - ⑥ 土産・福引
- ※ ビーンネット～企画、チラシ、ディスプレイ担当

7. 組織

実行委員長 石山洋一
副実行委員長 3 名(部会編成)
※ 青経会メンバーは原則全員担当分担

8. 後援(予定)

埼玉県、熊谷市、行田市、羽生市、熊谷商工会議所、行田商工会議所、くまがや市商工会、羽生市商工会